

起き上がる3D 画像を作る

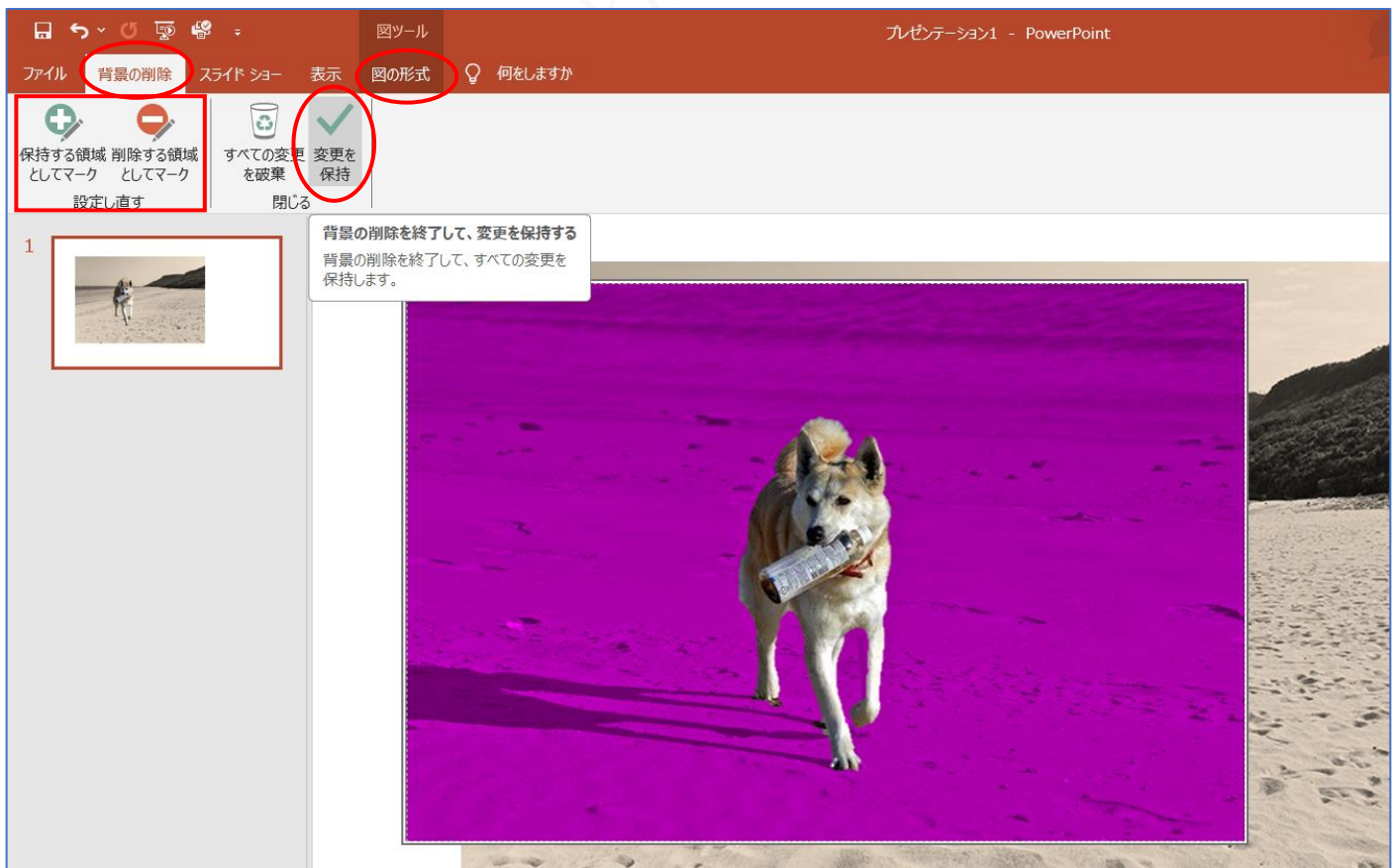
下の画像を2枚の画像から作成する



手順書の犬は柴犬で作っています

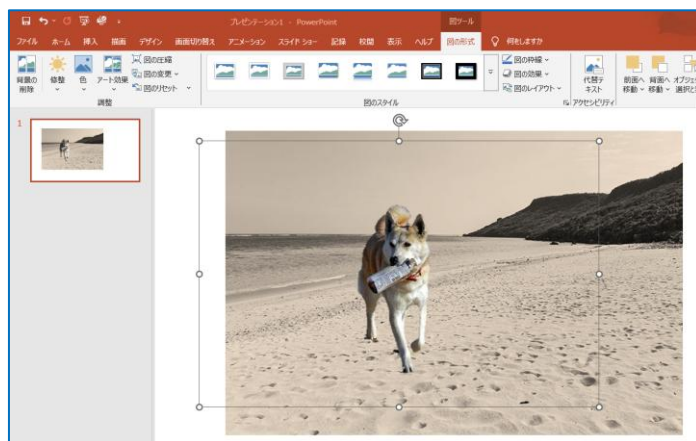
イヌの足元と似ている海岸とイヌの画像を1枚目のスライドに挿入する

イヌの画像から犬を切り取ります→「図ツール」の『図の形式』をクリックして『背景の削除』をクリックする→『保持する領域としてマーク・削除する領域としてマーク』をクリックして、マウスでドラッグして不要部分を削除する→残したい部分が消えたら保持する領域としてマークで再度ドラッグする→出来たら『変更を保持』をクリックする→背景の海岸画像はセピア色にしています

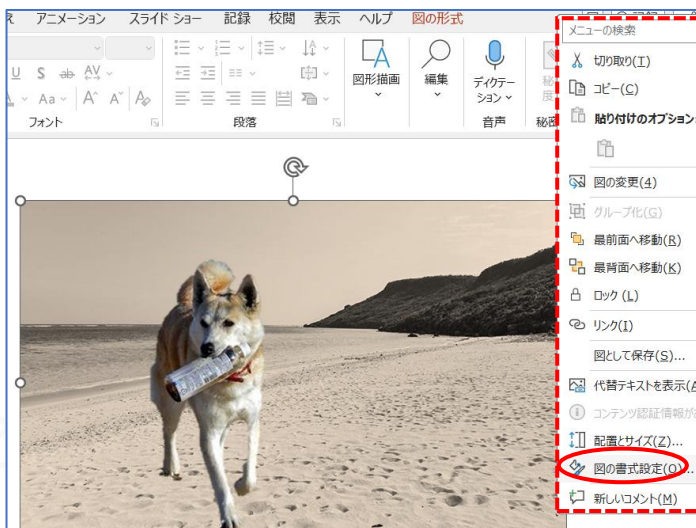


The screenshot shows the PowerPoint interface with the '図ツール' (Image Tools) ribbon selected. The '図の形式' (Image Format) tab is active, and the '背景の削除' (Remove Background) button is highlighted with a red circle. Below the ribbon, the '保持する領域としてマーク' (Mark as Keep) and '削除する領域としてマーク' (Mark as Delete) buttons are also highlighted with red circles. A tooltip is visible over the '変更を保持' (Keep Changes) button, stating: '背景の削除を終了して、変更を保持する。背景の削除を終了して、すべての変更を保持します。' (Background removal is complete, keep changes. Background removal is complete, keep all changes.) The main slide area shows a dog on a beach with a large purple selection box around it, indicating the background removal process.

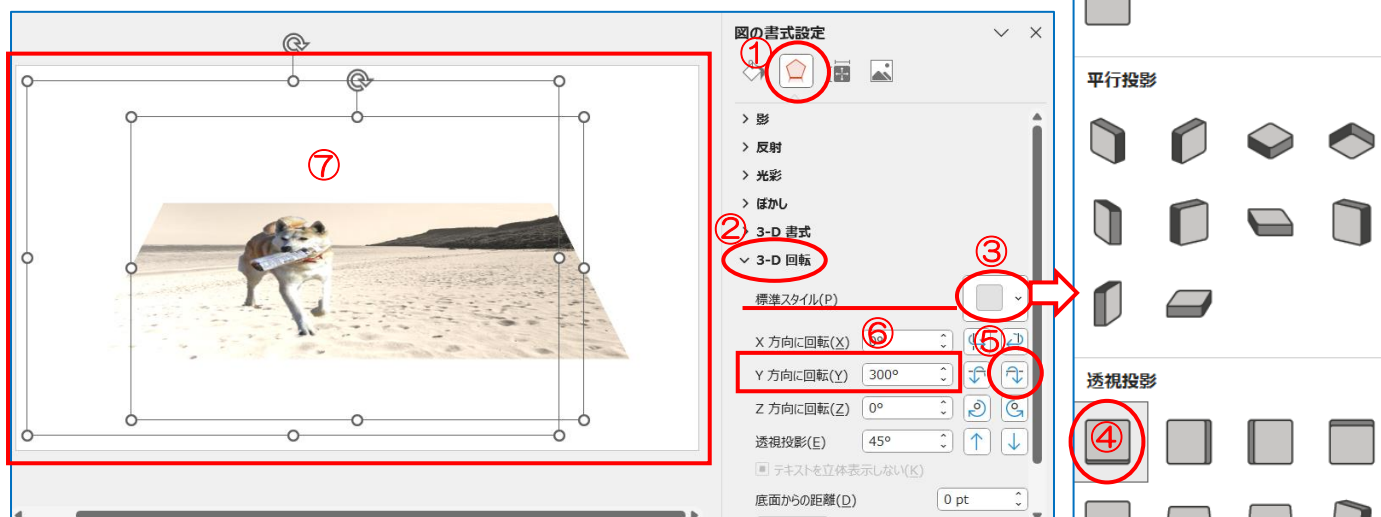
右の画像の様に編集された画像が重なっている



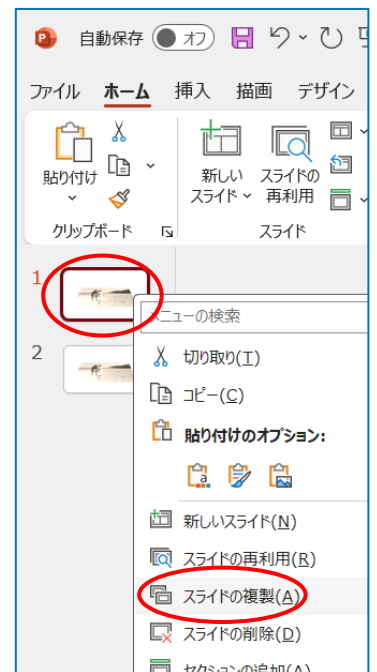
画像の1枚を選択して右クリックする→サブメニューから『図の書式設定』をクリックする



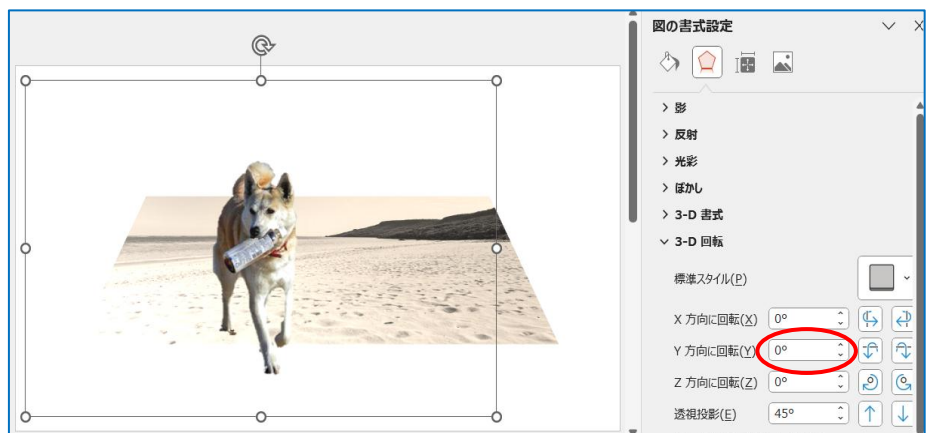
「図の書式設定」が表示される→『効果』①から『3-D 回転』②をクリックする→『標準スタイル V』③をクリックするとサブメニューが表示される→「透視投影」から『透視投影：前』④をクリックする→「3-D 回転」の『Y 方向に回転』の右側⑤をクリックすると数字が変更されるが今回は『300』⑥にする→2枚の画像が後ろに傾いた⑦のを確認する



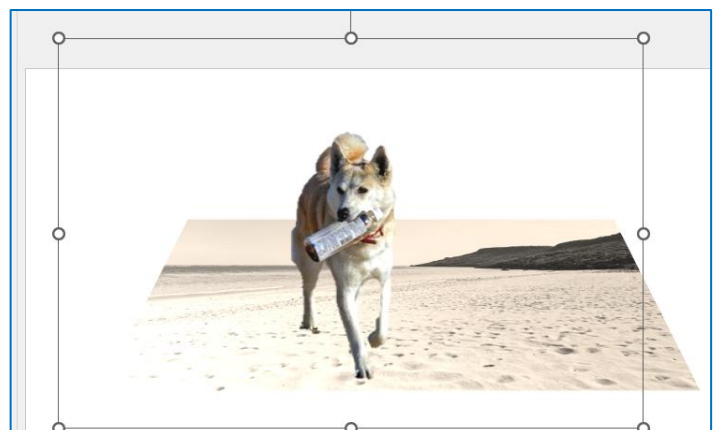
設定が出来たら1枚目のスライド上で右クリックする→『スライドの複製』をクリックする



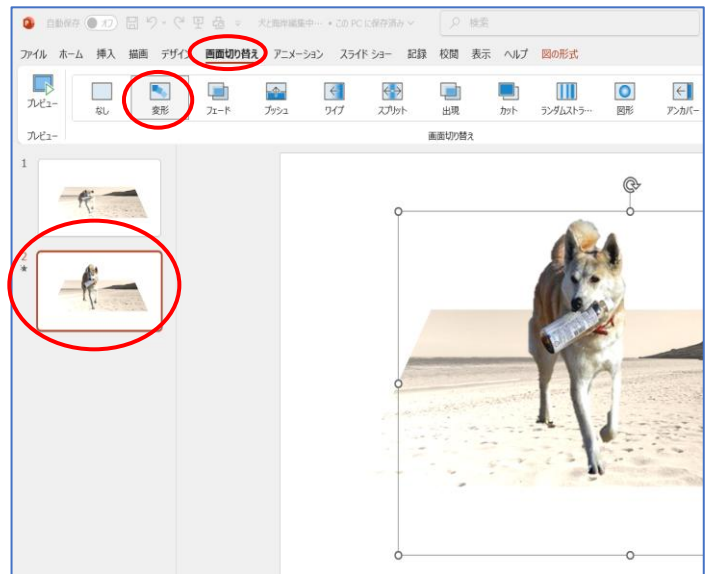
2枚目のスライドを表示する→犬の画像1枚だけ選択する→「図の書式設定」の「Y方向に回転」を『0』にする



犬の足元が砂浜からはみ出しているのでドラッグして犬の足元を砂浜内に収める



2 枚目のスライドを表示する→犬の画像を選択して『画像の切り替え』から『変形』をクリックする



『ファイル』から『名前を付けて保存』しておきます（後から編集可能です）

『ファイル』から『エクスポート』→『ビデオの作成』→『V』から『標準（480）』を選択して『ビデオの作成』をクリックする→保存場所をきめてファイル名を付けて保存します

